アイディシーNEWS

アイディシーNEWS Vol. 168 発行日2021年9月20日

vol.168

グリーティング

スポーツ観戦は、私の好きなことのひとつです。先日、ユーチューブでパラリンピックの 車いすテニスを見ました。方向転換のむずかしい車いすを自在に操ってすばやく移動しながら ボールを追いかけます。チェアワークと呼ばれるたくみな車いす操作をしながらのテニスは、 見ていて熱くなり力が入ってしまいます。車いすは障害の有無によるギャップを見事に埋めて 私達に感動以上の感動を与えてくれました。

≪パラ見つつ いくたび泣いたことだろう≫ どなたかの川柳ですが、ほんとに実感です。 かなり前のことですが、日本のテニス界を悲嘆する声に対して、世界のテニス界の王者 フェデラーが「日本にはパラリンピアンの国枝選手がいる」と言ったことを思い出しました。 フェデラーをしてこう言わせた国枝選手、もうみごととしか言いようがありません。 S. K



ハプリンピックのシンボル、スリーアギトス 「私は動く」という意味のラテン語



プレー中の国枝選手

技工情報

◎支台歯における禁忌症例 その4

最後の項目として、今までの支台歯の形状と異なり、マージンラインになります。 つまり、支台歯の形状が適切であっても、マージンの形状の為に不適合となってしまう可能性が出てきます。

7)ラフマージン

マージンラインがなだらかではなく、ギザギザ状になっている場合を示します。

一般的に鋸状のマージンと呼ばれたりしています。

この場合、細かいマージンラインが結果として、ミリングバーの先端の径よりも、小さくなってしまい、 削り残しになってしまいます。

